

心肺停止！チームメイトが必死の救命処置！

東京消防庁国分寺消防署

東京消防庁国分寺消防署では平成29年10月22日（日）、バースタンドによる救命活動に対し、消防総監感謝状が贈呈されました。

同年9月3日（日）、国分寺市戸倉一丁目の野球場において、ソフトボール競技中にバッターボックスに立っていた男性が突然倒れました。速やかな119番通報を始め、チームメイトが野球場の施設に設置のAEDで除細動を実施。その後も胸骨圧迫を交替しながら継続し、救急隊に引継ぎ、男性は意識を取り戻しました。



機動指揮支援隊の2拠点化体制を開始

湖南広域消防局

湖南広域消防局では、平成21年に発足した機動指揮支援隊の1拠点配置から2拠点配置とし、平成29年10月1日（日）から運用を開始しました。

指揮支援隊は、災害現場における部隊の統制、情報の収集、隊員の安全管理などを主な任務としており、消防局の計画に基づき、管内の北方面への到着時間の短縮を図るため、今回部隊を管内南北に配置し、2拠点としたものです。



消防通信 望楼 ぼうろう

平成29年度（第52回）自衛消防隊消防操法大会の開催

尼崎市消防局

尼崎市内の事業所で構成される尼崎市防火協会は、平成29年11月7日（火）に武庫川河川敷において自衛消防隊による消防操法大会を開催しました。

大会当日は、消火器操法に8隊16名、屋内消火栓操法に8隊16名、屋外消火栓操法に8隊24名、小型動力ポンプ操法に8隊40名、自動車ポンプ操法に2隊14名の合計34隊110名が出席し、研鑽練磨した初期消火訓練の成果を公開しました。



児童防火ポスターで火災予防！

奈良県広域消防組合

当消防署では、大和高田市市内の小学校4年生を対象として防火ポスターを募集したところ、284点の応募があり、児童防火ポスター審査会を開催した結果、最優秀賞を始め各賞が決定しました。

全ての応募作品は秋季火災予防運動実施期間中、子供たちを始め地域住民の方々に対し、防火意識の高揚を促進することを目的とし、大和高田市市内の住民に広く公開できる場所へ展示し、火災予防啓発を行いました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】